

内田たもつ ホームページ
http://uchida-tamotsu.jimdo.com



内田たもつだより

日本共産党南知多支部
南知多町議会議員
内田保

470-3321
南知多町内海内塩田77の3
電話 0569-62-1816
携帯090-2776-7529

《日本共産党が町に申し入れました》

日本共産党は、国民への弔意の強制と安倍元首相の礼賛につながる「国葬」の実施に断固反対します。

日本共産党南知多支部は、8月4日、南知多町長石黒和彦氏と教育長高橋篤氏に対して「岸田首相に、南知多町長として『国葬』反対の意見書の提出を求める要請書」を提出しました。(裏面参照)

内田保議員と日本共産党南知多支部の桂木支部長は、次の3点の申し入れ事項について、石黒町長と高田総務部長と30分の意見交換をしました。

- 1 南知多町長として、岸田首相に国葬中止を申し入れること。
- 2 岸田首相に、国葬における町民や役場職員・学校・児童・生徒に対して、半旗・弔意の強制をしないように申し入れること。
- 3 国葬強行実施があったとしても、町民や役場職員、学校の休業や児童生徒への半旗・弔意の強制を、南知多町としてしない立場を明らかにすること。

石黒町長は、「個人的には、突然の内閣による国葬決定はおかしい」との認識を示しましたが、町長としての岸田首相への国葬中止の申し入れは難しいとの見解を示しました。内田議員は、ぜひ勇気をもって要請していただきたいと重ねて要請しました。

一方、もし国葬の強行実施があったとしても、町として半旗や弔意の強制をすることにについては、町長として、そのようなことをするつもりはないとの見解を示しました。

新型コロナ第7波から町民の命と暮らしを守る積極的な町政としてのとりくみを!



日本共産党内田保議員は、8月4日、コロナ対策についての「新型コロナ感染症「第7波」から、町民の命を守るための緊急要請」をしました。石黒町長と高田総務部長が対応し意見交換しました。(裏面参照)

- 1 医療支援と検査拡大
- 2 円滑なワクチン接種に向けて
- 3 高齢者等の自宅療養者の生活支援について
- 4 入院宿泊療養施設等の整備について

特にマスク着用等の自己責任対策だけでなく、いつでもだれでも何度でも希望する人すべてに、PCR検査・抗原検査を無料でおこない、早期に感染者を保護することに引き続き感染拡大を防ぐことを国・県に強く要請すると同時に、町独自の施策を講じることが要請しました。

また、中・若年層のワクチン3回目接種の促進のために、ワクチンの有効性・安全性について、情報発信することも要請しました。8月9日には、南知多町の陽性者61名中40才以下が44名で、約70



川柳コーナー

会の趣旨知らず挨拶あり得ない

統一協会やその関連団体のイベントに出て挨拶して、「どういふ会か知らなかつた」なんて、あり得ない。統一協会と関係のあった自民党議員のお粗末すぎる弁解。広告塔となったことを被害者に謝罪すべきだ。

%になっている日もありました。副反応への対応の周知も含めて、ワクチン接種を進めることの重要性を強調しました。

町長は、積極的な対応をしていきたいと回答しましたが、抗原検査キット配布は国からの指示もなく、町としても把握していないとのことでした。愛知県独自の無料検査としては、一部の登録事業者で無料のPCR検査が実施されています。南知多町は内海のスギ薬局だけです。

安倍・菅自公無策政権に続いて、岸田政権による国の無策によるコロナ危機が続いています。命を守るためにも軽視せず、町独自でもまず、検査がすぐできる体制確保をすることを要請しました。

介護サービス不正請求・詐欺事件 大岩ちえ子 裁判判決 死刑2年

「内田たもつだより」第222号でお知らせしました福田(大岩ちえ子)介護サービス不正請求・詐欺事件の判決が、8月1日、名古屋地方裁判所にて下されました。判決は「実刑2年」で、初犯にしては、厳しい内容となっています。検察側は実刑3年を、弁護側は執行猶予を求めています。

裁判所への証拠偽装書類提出の事実からは、妥当なものと思われる。今後、控訴するか注目されます。

